

研究課題名	血球計数装置 DxH 900 における MDW(単球サイズ分布幅)の有用性の検討
本研究の目的	血球計数装置 DxH 900 における MDW (単球サイズ分布幅) は、単球サイズの大小不同を表し、末梢血中の単球の感染に対する免疫応答を反映すると考えられる。本研究の目的は COVID-19 感染症、結核、呼吸器感染症、肺癌、間質性肺炎における MDW の有用性を検討する事である。
研究期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2026 年 4 月 30 日
調査データ該当期間	2021 年 5 月 1 日～ 2025 年 4 月 26 日
研究の方法	<ul style="list-style-type: none">●対象 診断及び健診目的で採取された EDTA2K 加全血残余検体●用いる試料・情報 血球計数装置 DxH900 とその測定に使用するメーカー指定試薬類 (ベックマン・コールター株) その他患者情報についてはカルテより患者背景 (性別、年齢、基礎疾患の有無、身体測定 (身長、体重、BMI)) と共に、尿検体を採取した日及び尿検体採取日に取得した臨床検査データ (白血球数・分類、アルブミン、総コレステロール、プロカルシトニン、CRP、D-ダイマー、フェリチン、KL-6、腫瘍マーカー)。
お問い合わせ先	電 話 : 0944-58-1122 (代表) 研究責任者 : 若松謙太郎 (呼吸器内科)